

第109回(2022年4月度) 監査技術ゼミ 結果報告

運営委員長 菊谷 純
(文責: 松下 洋二)

1. 開催日時 2022年4月5日(火) 午後2時00分～午後5時00分
2. 開催方法・場所 ZOOMを利用したオンライン会議方式
講師は自社オフィスより解説
司会(委員長)は自宅より進行
委員は自宅または職場にて参加およびオンライン会議のサポート
3. テーマ これから求められる組織のコミュニケーション～心理的安全性と話し合える環境づくり～
4. 講師 株式会社スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 源明 典子氏
5. 出席者 49名
6. 配布資料 (事前に参加予定者にメールで送付)
監査懇話会第109回監査技術ゼミ「これから求められる組織のコミュニケーション～心理的安全性と話し合える環境づくり～」SCHOLAR CONSULT

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

菊谷運営委員長よりオンライン参加者のZOOM接続状況を確認したのち、開会挨拶と本日のテーマ紹介を行い、講師の源明典子氏を紹介された。

なお出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者は以下の通り。

日本ピュアフード(株) 監査役 相馬 成光 氏

2) 講義

午後2時4分より、講師が自己紹介および会社紹介を行った後、資料に従い、まずは「オフサイトミーティングの活用」について解説がなされた。

途中、2時28分から20分間をブレイクアウトセッションとして、**ZOOMのブレイクアウトルーム**を利用し、参加者を4人/チームに分け、チームごとに各人の「趣味」と「最近嬉しかったこと」を紹介し合った。

2時55分に講義に戻り、ブレイクアウトルームの感想を参加者の内、数人から求めた後、再び資料に沿って、3時12分まで「チームの心理的安全性」について解説がなされた。

そして、13分間の休憩をはさみ、3時25分から引き続き資料に沿って「話し合える関係づくり」について解説がなされ、3時41分からは、再度、ブレイクアウトルームを利用して「オフサイトミーティングの監査役業務への活用」をテーマに、チームごとに4時1分まで20分間ディスカッションが行われた。

3) 質疑応答および意見交換等

講義およびブレイクアウトルームを終了したのち、出席会員会友と質疑応答および意見交換が行われた。

質疑応答および意見交換の要旨は以下の通り。

- ・
- ・組織に心理的安全性が生まれていないときの兆候を教えてください。
- ・経営トップが現場の職員から話してもらえない場合はどうしたらよいか。

・お気に入り同士の「悪いオフサイトミーティング」もあるのではないか。

4) 委員長より閉会の挨拶

質疑応答の後、菊谷運営委員長が講師に感謝の意を表されるとともに、参加者に対しアンケートへの協力要請を行う（後日メールで発信）とともに、次回の監査技術ゼミは5月31日(火)に開催予定の旨案内した後、4時57分に閉会となった。

以上